

人事・総務部門の方でもよくわかる

財務諸表 徹底活用術

B/S・P/L・C/Fから会社の力を把握する

「財務会計」は簿記の知識がないとわからない、したがって、決算書をもて理解できない、と思われてはいないでしょうか？ 売上は増えない、利益を出すのが難しいといった厳しい時代に会社が生き残るためには、経営者のみならず、社員全員が職責を果たすことが重要です。そのときに、たとえ日ごろの業務には直接関係なかったとしても、決算書が表す数字に基づいた議論をしたり、会社の業績を把握する力が絶対必要になります。

本講座では、人事部門や総務部門の方を対象に、ビジネスパーソンとして知っておくべき決算書に関する知識を習得していただくと共に、実際の決算書を使ってどのように経営に役立てるのか、また、業績を改善するためのツールも、併せて学んでいただきます。

| | | |
|-------------|--|---|
| 日 程 | 平成24年2月16日(木) 10:00~17:00 (昼食付) | |
| 場 所 | 名古屋商工会議所ビル 3F「第一会議室」 | 名古屋市中区栄2 10 19 (地下鉄 東山・鶴舞線「伏見駅」 出口 徒歩5分) |
| 講 師 | 株式会社アタックス戦略会計社 代表取締役社長 片岡 正輝 氏 | |
| 講座内容 | <p>会計が重要な役割を果たす時代 日本の経済が縮小していく厳しい経営環境でも永続する会社になるためには、競争に勝ち抜く必要があります。そのためには、課題や目標を「全社の共通言語」で共有することが必要になります。その「共通言語」が会計に基づく数字なのです。人財を育てる役割を担う人事総務部門の皆様にも、会計の重要性をご理解いただき、数字で語れる人を育てるためにも、「会計」を理解いただくことが重要です。</p> <p>決算書の仕組みと何を表すかを読み取る</p> <ul style="list-style-type: none"> ・貸借対照表と損益計算書で何がわかる？ ・キャッシュフロー計算書は重要なお金の情報 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; display: inline-block;"> <p>演習のため、 電卓をご持参ください。</p> </div> <p>ビジネスパーソンとして決算書を業務に役立てる</p> <ul style="list-style-type: none"> ・貸借対照表と損益計算書を中心とした経営分析 実際の決算書で分析を行っていただき、分析手法を体験していただきます。 ・財務三表の活用法 分析を行った結果、主要な経営指標についてベンチマークとなる事例に近づくために、財務三表をどう活用するかを学んでいただきます。また、優良企業は、そうでない企業とどこが違うのかを理解し、自社の改善ポイントをチェックしていただきます。 ・経営が見える会計の活用 会社は、自社の実態を表す月次決算で業績をモニタリングする仕組みが、経営を改善する早道になります。管理会計を使った業績管理について学んでいただきます。 | |

【申込要領】・参加費：一人10,000円（非会員の方は、一人15,000円）昼食付・消費税込

・申込先：下記申込書をFAX（FAX 052 221 1935）にてお送りください。

・振込先：三菱東京UFJ銀行鶴舞支店（普）0587192「愛知県経営者協会」

2月13日(月)以降の参加取消は、参加費を申し受けますので、ご了承願います。

ホームページからも
お申込みいただけます。
<http://www.aikeikyo.com>

財務諸表 徹底活用術 (H24.2.16) 参加申込書

| | | | |
|-----|------------------|-----|--|
| 会社名 | | 部 署 | |
| 連絡先 | TEL () - | 役 職 | |
| 請求書 | 必要 不要 (で囲んで下さい) | 氏 名 | |

この申込書でご提供頂いた個人情報、本セミナーの受講者資料として使用し、ご本人の同意なく目的外の利用を行うことはありません。

お申込みは、本紙にご記入の上、切り離さずFAX 052-221-1935 へご送信下さい。